



20代、30代の子宮頸がん患者が急増しています。
HPVワクチンとがん検診で、子宮頸がんを予防しましょう！

1 子宮頸がん予防ワクチン（HPVワクチン）接種

対象者（定期接種）

小学6年生～高校1年生相当の女子

接種回数

2回又は3回

接種開始年齢によって異なります



詳細は市HPまで

接種費用

無料

実施期間

通年

実施医療機関

市内協力医療機関ほか

キャッチアップ接種

<令和6年度までの特例>

定期接種の対象年齢の間に接種を逃した方に、
接種の機会をご提供します

対象者

平成9年度～高校2年生相当の女性で、
過去にHPVワクチンの接種を合計3回
受けていない方

接種費用

無料



詳細は
市HP
まで

HPVワクチンを自費で 受けた方への償還払い

対象者

平成9年度～平成16年度生まれの
女性で、定期接種の対象年齢を過ぎて
HPVワクチンの任意接種を自費で
受けた方



詳細は
市HP
まで

2 子宮がん検診

20歳を過ぎたら

対象者

20歳以上の女性

実施期間

6月1日～2月29日

実施医療機関

市指定の3医療機関

検診内容・費用

① 内診・子宮頸部細胞診 800円

② ①・子宮体部細胞診 1,000円

※②は医師が必要と認めた場合のみ



詳細は
市HPまで

行田市子宮頸がん
予防啓発
プロジェクト
～公民連携～